

2013CHIGASAKI T.C U12 茅ヶ崎・三島定期戦 報告書

●日時	2013年 10月 13日 (日) 天候: 晴れ	作成日 2013年10月31日 報告者 茅ヶ崎TC U-12 渡邊
●会場	柳島運動公園・中島中学校	
●参加チーム	茅ヶ崎TC U-12 三島選抜U-12	
●参加人数	茅ヶ崎TC U-12 34名	
●目的	技術の向上とトレーニングの成果を計る	
●試合結果	11人制 フレンドリーマッチ(20-5-20) 6-1 定期戦本戦(20-5-20) 7-0?	

●内容

■茅ヶ崎代表として

- ・茅ヶ崎を代表し選抜されたことへの自覚を促す
- ・ピッチの内外でリスペクトを忘れず一選手としてきちんと行動する
- ・「応援したい」と思ってもらえるチーム、サッカーであること

■今大会を戦うにあたって

- ・さわやか杯メンバーとそうでないメンバーの現在地を知る
- ・チームとしての戦術理解の確認、選手同士コミュニケーションの活発化を図る
→共通言語の共有
- ・競争意識の啓蒙

欠席選手

渡邊 波季 FW 東海岸
細谷 玲遠 MF 東海岸

●総括

- ・さわやかに選抜されなかったメンバーを残りの半年で同じコンセプトを共有できる選手にしたい。
- ・コーチ陣の危惧以上に選抜外メンバーの意識は高く、躊躇したり恐れることなく茅ヶ崎のサッカーを体現してくれていた
- ・U-12特有であると思うが、身体、思考、精神の成長がここにおいても著しく「ゴールデンエイジ」と言う言葉の意味を改めて実感した。
- ・今後のTRにおいても常に高い目標を設定し切磋琢磨を続けることで十分な伸びしろを期待させてもらった一日だった。

具体的な課題

- ・オフ・ザ・ボールの動きの意味を考え質を高め、狙いを持って考えながら動くこと。
- ・動きながらのボールコントロールにおいて、よりスピードやプレッシャーのある状態で正確性を要求したい。
- ・フィジカルが向上してきた中、パスの強さと距離・フリーランニングのタイミングと距離など、ジュニアユース年代のサッカーを前提にTRを考えなければいけない。

●備考

【運営について】

- ・運動公園と中島中学校の移動は不可能でないまでも、時間以上に空間的距離があり選手・スタッフにとって本会場で行われる他カテゴリーの試合視察などの面で不十分。早急に三島同等の大会会場を準備されたい。
- ・隔年ではあるが茅ヶ崎のサッカーに関わる者がこのように集まれる場面はやはりとても貴重であると感じた。試合後との空き時間など考えると、各世代の垣根を越えた交流の場面など、ピッチ以外の部分で行われてもいいのかもしれない。
- ・協会の方々の準備、運営や保護者、サポーターの応援に感謝したい。ありがとうございました。